

令和7年4月22日

保護者各位

県立鏡が丘特別支援学校

校長 津波 佳和

大型連休期間中における安全指導の協力依頼

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から、本校の教育活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

さて、大型連休中に各家庭におかれましては、楽しい家族行事等、計画されていることと思います。

コロナも落ち着きつつありますが、本校には医療的ケアのある生徒も多く感染症への注意が必要な状況にあります。皆様引き続き感染症対策への取り組みをよろしくお願い申し上げます。

また、以下の事項につきましては、ご確認の上、事件・事故の未然防止に努めていただきますよう、ご理解ご協力をお願いします。

記

- 1 県警察によると、近年、若年者による違法薬物の検挙・補導件数が増加しており、その大半は大麻となっています。大麻はネットやSNSを通して手に入れることができるため、若年者の乱用に繋がっています。若年者からの薬物乱用は依存性が高くなり、健康被害にも繋がる危険な行為です。保護者・地域・社会全体で子ども達を守るため、薬物乱用は『ダメ！絶対』を徹底しましょう。
- 2 近年、SNS・スマホに関する事件や問題行動が増加中です。不適切な使い方をすると、被害者、加害者のどちらにもなります。特に、SNSによる誹謗中傷は、命を奪うことにも繋がります。児童生徒のSNS・スマホの使い方について、保護者がしっかり管理をするようにしましょう。
《SNSによる事件等》
 - ・ SNS で知り合った人からの性被害やわいせつ画像の要求（県外への誘いもあり）
 - ・ SNS での誹謗中傷に対する名誉毀損等の訴え（謝罪を要求された例あり）
 - ・ SNS やメールでの高額当選や利益でだます詐欺行為（少額から継続して要求する手口）
 - ・ ネットゲームの課金による高額な代金の要求（数百万円におよぶ事例あり）
- 3 高校生のみで格安ホテルに宿泊し、中には飲酒や喫煙等の問題行動が発覚した事案があります。例え、保護者の許可があったとしても、高校生のみでの外泊は問題行動が起きる可能性があるため危険です。これから、大型連休を迎え、長期の休みとなりますが、問題行動を起こさせないためにも、安易に外泊を認めないようにしましょう。